

ひだまりの郷だより

第33号

発行：社会福祉法人ひだまりの郷あなん
 阿南学園・サポートセンターひだまり
 法人本部 〒399-1501 長野県下伊那郡阿南町北條 726
 TEL0260-22-2100 FAX0260-22-2101



お借りした田んぼ
 13年間ありがとうございました

ひだまり祭

社会福祉法人ひだまりの郷あなんは、日々の活動を通して、利用者さんの地域への窓、扉になるべく、今後とも積極的に取り組んで参りたいと思っております。どうかよろしくお願ひ致します。

クッキーやクリスマスケーキ、就労支援センター手作りの切干大根をはじめ、綿詰め作業を担当したクッション座布団や、生活介護事業所なないろの織製品等、販売活動においても、実に多くの皆様に、ひだまりのファン！として、ご愛顧賜ります事、心より感謝申し上げます。

水田をお借りした十三回目の稲作は利用者さんの高齢化もあり、本年が最後となりました。天候の影響で稲が一面倒伏してしまった田を見かねて、地主さんが腰鎌姿で家から飛び出して来て、幾日も稲刈りを手伝って下さいました。おかげさまで、南宮峠の太陽を朝から晩まで浴びた美味しい三粒層稲架掛け米を、阿南学園の利用者さんが、味わう事が出来ました。この長期に渡る稲作作業をはじめ、毎年呼んで頂いておりますリンゴの枝集めや圃場自宅周りの草集め作業では、いつも休憩時間にお茶を入れて頂き、地主さんとはもとより、一緒に働いたシルバーさんや地元の皆様と楽しい会話で盛り上がり致します。正に協働こそ、最高の地域交流に他なりません。



阿南町就労支援センター
 主任 村山 哲

地域と就労支援センター

地域なくして阿南町就労支援センターを語る事は出来ません。地域の皆様には大変お世話様になり、

本日にありがとうございます。

毎日、沢山の内職を発送して頂いております地元企業の社長さんに、納品の際お会いしますと、「：仕事は足りているか？最近送迎の運転手さん来んが、体調でも壊しやせんか？」と、いつも就労支援センターの事を心配して下さいます。

事業活動計算書

R.5.4.1~R6.3.31

サービス活動増減の部	勘定科目	当年度決算
		収益 就労支援事業収益 2,896,613 障害福祉サービス等事業収益 377,734,308 自立支援給付費収益 316,616,360 利用者負担金収益 43,636,790 補給給付費収益 6,647,814 経常経費寄附金収益 1,200,000 サービス活動収益計(1) 381,830,921
増減の部	収益 受取利息配当金収益 145,152 その他のサービス活動外収益 864,690 サービス活動外収益計(4) 1,009,842 費用 サービス活動外費用計(5) 0 サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) 1,009,842 経常増減差額(7)=(3)+(6) △1,182,768	特別増減の部 収益 サービス区分間繰入金収益 51,368,000 特別収益計(8) 51,368,000 費用 サービス区分間繰入金費用 51,368,000 特別費用計(9) 51,368,000 特別増減差額(10)=(8)-(9) 0 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) △1,182,768
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12) 220,948,646 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) 219,765,878 基本金取崩額(14) 0 その他の積立金取崩額(15) 24,000,000 その他の積立金積立額(16) 0 その他積立金積立額 0 次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16) 243,765,878	

突然のお別れでした。令和7年1月21日、61歳で旅立たれました。ぬり絵や編み物、ネイルが好きな方でした。お手伝いも



酒向みどりさん
 との思い出

お悔やみ

寄付

酒向みどりさんのご家族より多額のご寄付を頂きました。
 ○阿南町社会福祉協議会
 赤い羽根共同募金会より

大好きで、毎日薬箱を運び、カーテンを開け、牛乳パックを片付けてくれました。片付かない薬箱と牛乳パックを見ると「みどりさんはいないんだな」と実感し悲しくなります。謹んでご冥福をお祈りします。(小林麻紀子)



ご寄付を頂きました。有効に活用させて頂いていただきありがとうございます。

退職 お世話になりました

三嶋 成奈 生活支援員
 令和6年9月30日付退職

依田 拓也 生活支援員
 令和7年3月31日付退職

苦情相談の状況

苦情相談	利用者	ご家族	その他	合計
受付件数	4			4
苦情内容	対人関係	2		2
	職員	2		2
	設備・整備			0
	環境			0
	物品購入			0

社会福祉法人
 ひだまりの郷あなん
 令和6年度・7年度役員

家族会会長	原 澄 夫 氏
副会長	澤 田 智 氏
副会長	後 藤 真 治 氏
理事	大 野 隆 康 氏
理事	久 保 田 悦 子 氏
理事	本 田 と よ 子 氏
理事	吉 川 久 夫 氏
理事	吉 本 た み え 氏
監事	樋 口 昭 三 氏
監事	小 池 克 昭 氏

編集後記

あつという間に一年が過ぎ、暖かい季節になってきました。今年度は毎月のイベントを楽しみ、ひだまり祭では久しぶりに地域の方を呼び盛大に行うことができました。

来年度もイベントや行事を行い笑顔で楽しい生活を送れるように職員一同頑張っていきたいと思っております。

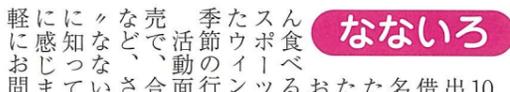
3月をもって阿南学園を退職することになりました。学園では生活支援員として8年間お世話になりました。長いようで短かったそんな8年間で、利用者さん、ご家族の皆さん、職員の方々の皆さん、改めてありがとうございます。



依田拓也
 南学園を退職することになりました。学園では生活支援員として8年間お世話になりました。



(左) スポーツ教室 (下) ブドウ狩り



焼肉会



(上) リンゴ狩り (左) 消火訓練



(右) 餅つき (左) どんと焼き



家政販売



イチゴ狩り



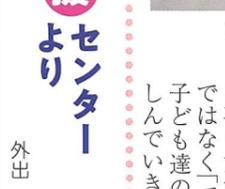
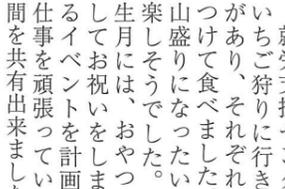
ブドウ狩り



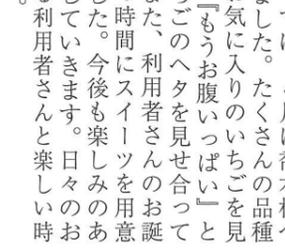
ブドウ狩り



ブドウ狩り



アート



作業の様子

グループホーム
グループホームを利用されている皆さん、元気で過ごされています。9月は焼肉会を行ない、10月から11月にかけては、各ホームで消防署職員の方に講師を依頼し、消防訓練を行いました。「もし火事になったら...」を想定し、消火器による模擬放水訓練を行ない、職員の方よりお話を

「サポートセンターひだまり」の活動ご紹介
聞く機会を設けました。また、新野でリンゴ狩りも楽しみました。寒い時期は外出の機会が少なかったですが、暖かくなったらドライブに行つて春の景色を楽しみたいと思っています。

9月は焼肉会を行ない、10月から11月にかけては、各ホームで消防署職員の方に講師を依頼し、消防訓練を行いました。「もし火事になったら...」を想定し、消火器による模擬放水訓練を行ない、職員の方よりお話を

子供たちの成長には毎日驚かされます。ひとり遊びが多かった子が「一緒にやろう」と声を掛けたら、感情をぶつけていた子が言葉で気持ちを伝えようとしていたり。無限の可能性

子供たちの成長には毎日驚かされます。ひとり遊びが多かった子が「一緒にやろう」と声を掛けたら、感情をぶつけていた子が言葉で気持ちを伝えようとしていたり。無限の可能性

ひなたぼっこでは、大人が見守ることで、子どもたち自身の力を信じて、大切なことを学んでいます。「できない」ではなく「できるかも」へ。来年度も、子ども達の無限の可能性を一緒に楽しみたいと思います。

無尽の可能性
ひなたぼっこ便利
放課後等ニイサービス

人が想像もできないような関わりを子どもたちは自然に生み出しています。ひなたぼっこでは、大人が見守ることで、子どもたち自身の力を信じて、大切なことを学んでいます。「できない」ではなく「できるかも」へ。来年度も、子ども達の無限の可能性を一緒に楽しみたいと思います。



ひだまり祭
10月26日にひだまり祭2024が行なわれました。催し物では軽業パフォーマーの健山さん、飯田養護学校の花の木組の皆さん、阿南高校吹奏楽部の皆さんがとても素敵なパフォーマンスを行なってくれました。天候にも恵まれ久しぶりに外部の方にも大勢参加をして頂き、大盛り上がりとなり、利用者さんの素敵な笑顔を見ることができました。

秋のお楽しみコンサート
11月21日に職員主催の演奏会を行いました。木琴やリコーダーなどの演奏が聴き応えのあるもので、職員も披露しました。演奏を披露した利用者さんやスタッフも一緒に演奏を楽しみました。歌を口ずさんでくれたりと楽しい演奏会になりました。



どんと焼き
新年初の行事、どんと焼きを、1月8日に行ないました。外に出て火にあたり、温まりました。書初めなどを納めました。普段はあまり関わりのない他ユニットの方達との交流の機会にもなりました。終了後は、それぞれのユニットでどんと焼きメニューのお汁粉、ししゃも、ちくわ等をおいしく頂きました。



バレンタインデーおやつ会
2月18日にお楽しみイベントとして、チョコッと遅れのバレンタインデーおやつ会を行いました。カチューシャとサングラスで仮装した職員が各ユニットを回り、利用者さんの前でクリームを絞るなどの仕上げをしました。特別感のあるおやつと雰囲気、利用者さんと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

さつま芋掘り
5月に植えたさつま芋の苗が立派に成長し収穫の時期を迎えたので、みんなでさつま芋掘りに行かないかと。コンテナに入りきれないほど沢山のさつま芋を一生懸命掘ってくれました。収穫したさつま芋はおやつ会や、学園の食事にて提供され、皆さん嬉しそうに食べていました。今年は苦情相談員の原因さんが苗植えから、収穫まで一緒に作業をし、力を貸してくれました。美味しいさつま芋が沢山とれたこと、大変お世話になりましたことに感謝申し上げます。

心もほっこり焼き芋集会
11月末、大下条小学校との交流会で焼き芋集会に参加させて頂きました。芋が焼けるまでの間、体育館で小学生が考えてくれた山の種類があり、ひとつひとつ丁寧に説明してくれ、利用者さんから「楽しかった、また来たい」との声を聞くことができました。いたたいたた、また来たい。さつま芋は学園でゆつくりと味わいました。

クリスマス & 忘年会
クリスマス・忘年会は、利用者さんの希望でムカデじゃんけん、選抜職員による歌謡ショーを行ないました。普段見られない利用者さんの笑顔や、職員も表情が変化していき、そうした機会は変わらぬ大切な機会に感じて改めさせていただきました。

お寿司の日
2月12日にお寿司の日と題して、お楽しみイベントを行いました。ナビカの職人さんが来て、利用者さんの目の前で寿司を握り、振る舞ってくださいました。握りたてのお寿司の感想を伺うと、皆さん「おいしかったよ」と、笑顔で教えてくれました。思い出に残るスペシャルなイベントになりました。

阿南学園 一年間の思い出
写真で振り返る